

現地建て替え？相模台に移転？市役所新庁舎建設地がついに決定か？ 早ければ5月26日の臨時議会で実質的に決着する見込み

現地建て替えか、それとも相模台エリアへの移転か？
長びいている松戸市庁舎の建て替え地問題がいよいよ最終局面を迎えています。

市庁舎建て替えの必要性が表面化したのは、12年前に起こった東日本大震災がきっかけでした。いわゆる3.11大地震当日は、松戸市にも大きな揺れが訪れました。その衝撃は松戸市庁舎にも打撃を与えることとなり、特に最も古い本館と高層建築の新館の耐震性は、被震の結果、必要な安全レベルを下回ってしまったのです。日々来庁される方々や、庁舎で働く職員の命にもかかわるため、早期の建て替えが必要との問題意識が議会・行政の双方に芽生え、以来、適切な建て替え場所を決定するため、市当局と議会が議論を重ねてきました。昨年11月の市議会議員選挙を経て新しくなった議会でも、市庁舎建設に関する特別委員会を設置。同委員会を中心として、44人の議員それぞれが意見を出し合い、最適な建て替え地の選定作業を行ってきました。



国の土地を32億で買い移転する 相模台案か、現地建て替えか？！

いくつか候補があった建て替え地案ですが、最終的に①国が相模台地区に所有する土地を買って建設する「移転案」と、②今と同じ場所に建設する「現地建て替え案」のふたつに絞られています。各々にメリット・デメリットがあり、行政と議会の意向が簡単に一致することはありませんでした。さらに、議会内の判断も移転案・現地案それぞれに二分され、意見集約はこう着状態にあったと言えます。

そのような中、国が相模台エリアの土地の払い下げ額を決定したことで、議論に拍車がかかりました。早ければ5月16日に開催される見込みの臨時議会において、いよいよ建て替え地が決まる見通しです。
(本記事は5月22日執筆です)



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94